

千葉大学医学部附属病院で下肢全長 X 線写真を撮影された 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2026 年 6 月 27 日

整形外科

整形外科では、「下肢矯正計画ソフトウェアを用いた下肢アライメント計測の精度および再現性に関する後ろ向き観察研究」を行っており、以下に示す方の X 線写真および情報を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に X 線写真や情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日の間に立位下肢全長 X 線撮影をされた方

1. 研究課題名

「下肢矯正計画ソフトウェアを用いた下肢アライメント計測の精度および再現性に関する後ろ向き観察研究」

2. 研究期間

2026 年承認日～2028 年 3 月 31 日

この研究は、附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

主に変形性膝関節症に対する手術方法として下肢矯正骨切り術というものがあり、従来は術前の X 線写真を用いて手描きによる計測や術前計画を行っておりました。従来の方法だと医師によって誤差が生じてしまいますが、専用のソフトウェアを用いて作成すれば、作成者が誰であっても安定した作図ができると考えられます。そのため、本研究ではそのソフトウェアの計測精度や再現性を検証することを目的としています。

方法としては、当院に保管されている X 線画像を使用し、手書きにより算出した計測値とソフトウェアでの計測値を比較検討します。本研究においては氏名等の個人を識別できる情報を削除し、研究 ID に置き換えた情報を使用して解析を行

います。ソフトウェアを開発したオスフェリオンバイオマテリアル株式会社に対し、製品性能評価のフィードバックとして加工された画像や計測結果を提供する場合がありますが、氏名等と研究 ID との対応表は提供されませんので個人を特定することはできません。提供時には情報に関する記録を作成し保管します。

4. 研究に用いる情報の種類

本研究においては、氏名等の個人を識別できる情報を削除した下肢立位全長 X 線画像、年齢、性別、身長、体重、罹患側(左右)、撮影年月の情報を使用します。

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：整形外科 渡邊翔太郎

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院整形外科において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 利益相反について

医学研究を実施する上で、研究にかかわる企業と研究者との利益関係を明確にする必要があります。この研究の資金は、オスフェリオンバイオマテリアル株式会社から提供されます。この研究に関する契約を締結し、契約に基づき資金提供を受けていますが、適正に管理されています。

8. 研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の

発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。
情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

整形外科 特任助教 渡邊 翔太郎

043（222）7171 内線 5303